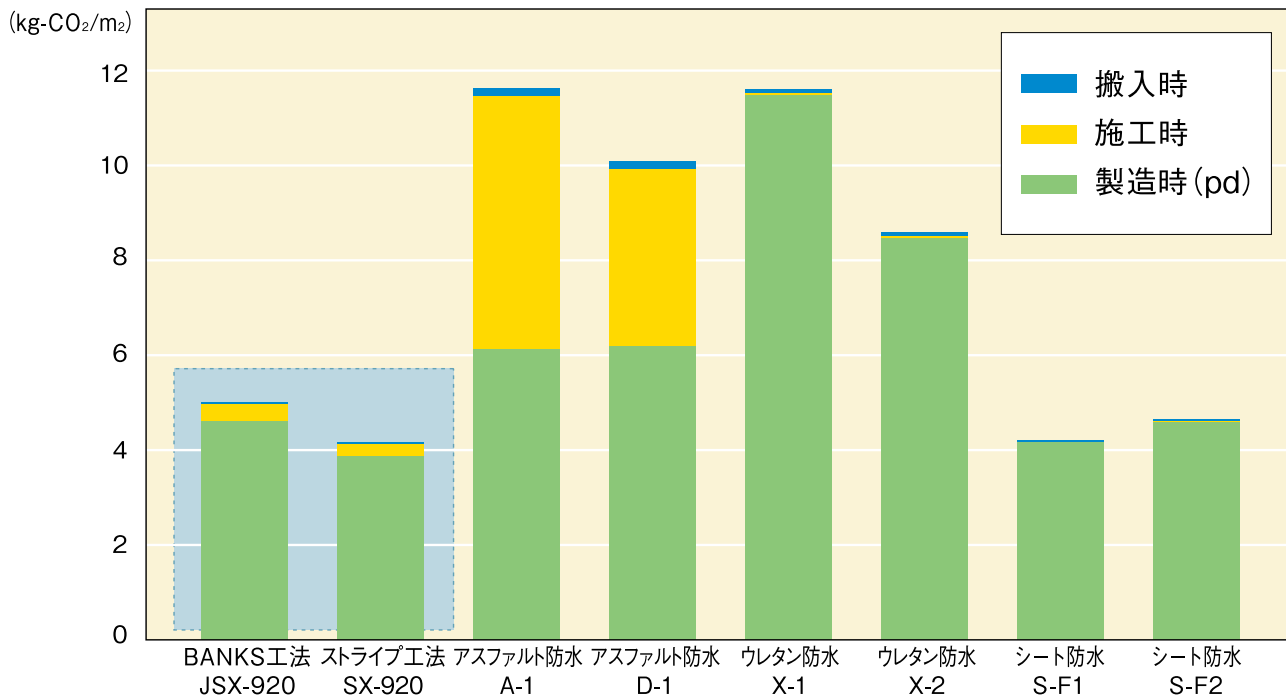


防水工事に伴う環境負荷の低減 CO₂の削減

■ 防水分野の工法・仕様別CO₂排出量では、アスファルト防水が優れています。

グラフはアスファルト防水とウレタン塗膜防水、シート防水の代表的仕様についてのCO₂排出量を比較したものです。ここでのCO₂排出量は、海外からの原料輸入、原料としての加工、防水材料の製造、建築現場への搬入、そして施工までをトータルした量をグラフに纏めました。東西アス防水仕様のCO₂排出量は少なく、その優位性が分かります。さらに防水層の耐久性まで加えたライフサイクルアセスメント（LCA）の観点から見ると、東西アス防水仕様はまさに環境対応型の工法といえます。

● 防水仕様別CO₂発生量比較



※ライフサイクルアセスメント（LCA）の計算手法については、独立行政法人 産業技術総合研究所 ライフサイクルアセスメント研究センターにご協力いただきました。